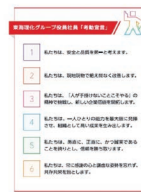


東海理化には、70年を超える歩みの中で培ってきた強みがあります。この強みは、創業者精神、技術開発を支えるコアテクノロジー、トップレベルのモノづくりを支える生産技術・製造からなります。ドライバーが直接触れる最も身近な製品を作るために、感性を発揮したモノづくりを行っています。そうしたモノづくりを続けてきたからこそ、東海理化の成長を牽引してきました。100年に一度の変革期が訪れている今だからこそ、強みにさらに磨きをかけることで、東海理化の創出価値を高めていきます。

創業者精神

東海理化イズム



考動宣言	先人の言葉
1. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	1. 品質第一主義
2. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	2. 品質第一主義
3. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	3. 品質第一主義
4. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	4. 品質第一主義
5. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	5. 品質第一主義
6. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	6. 品質第一主義
7. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	7. 品質第一主義
8. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	8. 品質第一主義
9. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	9. 品質第一主義
10. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	10. 品質第一主義
11. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	11. 品質第一主義
12. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	12. 品質第一主義
13. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	13. 品質第一主義
14. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	14. 品質第一主義
15. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	15. 品質第一主義
16. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	16. 品質第一主義
17. 顧客のニーズを第一とし、品質を追求する。	17. 品質第一主義

「人が手掛けないからこそやる」姿勢で新しい価値を生む

もう一度原点に立ち返り、創業者や先人がどのような想いでこの会社を作り発展させてきたのかを17の「先人の言葉」で知り、それらを受けて、今、我々は具体的に何をすべきかを6項目にまとめた「考動宣言」を東海理化イズムとして冊子にまとめました。



技術開発

技術開発を支える コアテクノロジー



生産技術

世界トップレベルの 生産技術



6つのコアテクノロジーで世界トップレベルの価値を生み出す

人間工学

クルマのスイッチを操作するうえでの人間の身体的、生理的、心理的な特性を定量的に評価・解析。得られた結果をデザイン、設計に反映し、より使いやすく、わかりやすく、快適で感動を与えるHMI (Human Machine Interface) 製品をめざしています。

入力センシング技術

ドライバーの意思や行動を情報として読み取る、先進的なセンサー技術の開発に取り組んでいます。静電センサー技術により直感的な操作を可能にしたタッチパッドや磁気センサー技術を応用したシフトレバーなど多様なセンシング技術で、クルマとのコミュニケーションの幅を広げます。

安全支援技術

子どもから高齢者に至る乗員の安全性を高めるシートベルトや、ドライバーの安全運転を補助する後方視界支援の進化に日々取り組んでいます。この先も乗員の安全性向上を追求し、予防安全を見据えて、安全支援技術をリードします。

デザイン開発

人間工学や各技術の取り組みに、うれしさと美しさを加えて製品をデザインしています。エンジニアリングの視点から、シンプルで使いやすく合理的な造形を探究していきます。

入力フィードバック技術

ドライバーの操作に応える入力フィードバック技術を開発しています。操作に応じて指先に与える触感を変えることで、直感的な操作を可能にし、安心で快適なHMI (Human Machine Interface) 製品を実現します。

通信・暗号技術

盗難からクルマを守るため、日々セキュリティ対策を進化させています。国内最大級の電波暗室でのEMC (Electro-Magnetic Compatibility) 評価と卓越した解析力で高度な製品開発を支えています。

独自の生産技術でトップレベルのモノづくりを支える

金型技術開発

金型を内製することにより、高度な金型技術を自社内に蓄積し、より高品質な製品生産を実現しています。

設備開発

自動化、高速化、高品質を突き詰めた生産設備を自社で製造し、世界トップレベルのモノづくり力を支えています。

材料技術開発

多様な角度からの分析、開発、応用に取り組み、次世代のクルマに必要とされる材料特性を追求し続けています。

製造技術

自社で製造した半導体を基盤に実装するなど、多くの高度な製造技術で世界トップレベルのモノづくりを実現しています。